

# 社協だより・もりや

あなたと共に 福祉のまちづくり



(法人化 50 周年記念大会)

## もくじ

- 法人化50周年記念特集 ..... 2・3・4・5・6・7
- 令和 5 年度事業計画・予算 ..... 8
- 社協会員会費募集 ..... 9
  - 令和 4 年度赤い羽根募金・歳末たすけあい募金報告 ..... 10
  - 善意銀行預託報告 ..... 11
  - お知らせ ..... 12

2023.4.10  
No. 178

# 法人化50周年あいさつ



社会福祉法人守谷市社会福祉協議会  
会長 松丸 修久

守谷市社会福祉協議会は任意団体として昭和45年に発足し、昭和48年に法人化され、今年で満50年を迎えることができました。法人化後は、いち早く支部社協を結成し、地域に根ざした福祉活動を展開するとともに、会員の募集をさせていただき、現在も多くの市民の皆様にご支援とご協力をいただいております。

今、50年の歴史を振り返りますと、市民の皆様の他者を思いやる優しい気持ちと、お互いを支えあう福祉風土により築き上げられてきたものであり、礎を築いてこられた諸先輩方をはじめ、皆様には重ねて感謝申し上げます。

近年は、少子高齢化社会への対応、新型コロナウイルス感染症や急激な物価上昇による困窮世帯の増加、家族形態の変容による地域コミュニティの弱体化、人と人との繋がり希薄化による社会的孤立者の増加など、社会福祉を取り巻く環境は大きく変わり、本協議会の役割も大きな転換期を迎えております。

本協議会では、「第3期守谷市地域福祉計画・地域福祉活動計画」のもと、「全ての市民が住み慣れた地域で安心して幸せに暮らせるまちづくり」を目標に掲げ、多様化、複雑化した福祉ニーズに応えるべく、新たなチャレンジによる活動を展開して参りますので、皆様方には以前にも増してのご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆さま方のご健康とご多幸をご祈念申し上げ、あいさつといたします。

3月26日、守谷市中央公民館（もりりん守谷）を会場に「法人化50周年記念大会」を開催。

この記念大会は、日頃から社会福祉の推進に寄与いただいております皆様へ、感謝の意を述べるとともに、これからも連携・協働し、皆様と一緒に歩み、社会福祉を推進していくことを改めて確認する場として、10年ごとに開催しております。

当日は、水戸市にある「NPO法人ポルターモ」の皆様による「復興への思いを語り音楽でつなぐコンサート」を皮切りに、式典では、社会福祉協議会事業推進に寄与いただきました168の個人・団体・法人の各代表者に松丸会長から感謝状を贈らせていただきました。

その後、茨城県生涯学習・社会教育研究会会長 長谷川幸介氏をお招きし、「地域社会の「幸せのカタチ」と社会福祉協議会の役割」～人生100年時代の守谷市民幸せ物語～と題した記念講演では、市民は守谷で幸せになるため、守谷を選んで住んでいる。人生100年時代になり、社会の「4つの縁」である「血縁」「地縁」「友縁」「職縁」は少しずつ変化している。無縁社会にならないためには、「つながり・絆」が大切である。一人暮らしになっても、一人ぼっちにならないように地域とつながりを持ち、生活することが重要である。そのためには、支え合う地域づくりのため、今後益々社会福祉協議会の役割が重要であるとの講話に改めて身を引きしめることができた。

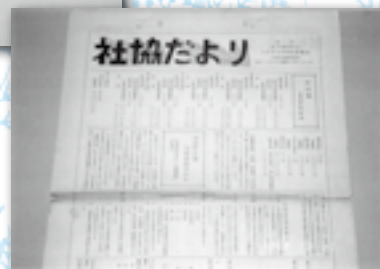
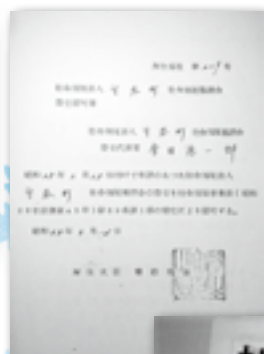




# 守谷市社協 50年のあゆみ

- 昭和45年
  - ・守谷町社協任意団体として発足
  - ・赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動開始
- 昭和46年
  - ・心配ごと相談所開設
- 昭和48年
  - ・社会福祉法人認可・登記
  - ・社協広報紙「社協だより」創刊
  - ・守谷町善意銀行開設
  - ・町内全戸対象に「社協一般・特別会員」募集開始（一般300円）
  - ・支部社協結成（守谷・大野・高野・大井沢）4地区
  - ・法人会員募集開始
- 昭和49年
  - ・小口資金貸付事業開始
  - ・保護世帯入学祝品贈呈事業
  - ・小学校新入学祝品贈呈事業
  - ・交通遺児・重度心身障がい児実態調査
  - ・障がい児母と子の集い開催
- 昭和51年
  - ・赤ちゃん誕生祝品贈呈事業
  - ・ボランティアスクール開講
  - ・障がい児1日遠足実施
- 昭和53年
  - ・守谷町ボランティア協会設立
- 昭和54年
  - ・弁護士による無料法律相談開始
- 昭和55年
  - ・ボランティアによる交通安全キャンペーン開始
  - ・守谷町福祉大会開催
  - ・県社協より拠点社協指定
- 昭和57年
  - ・電話相談室開設
  - ・ひとり暮らし高齢者給食サービス開始
- 昭和58年
  - ・福祉講座・手話講習会開講
  - ・第1回ふれあい広場開催

昭和48年3月14日  
設立認可を受け、社会福祉法人としての歴史がはじまる



社協だより  
第1号発行



協会会員手作りマスコットを  
交通安全を祈願し配布



昭和53年  
守谷町ボランティア協会設立



昭和56年  
社協発足10年を記念して  
社会福祉大会を開催。  
10年間の「あゆみ」を発行

昭和57年  
子育てや家庭内の悩み相談を聴き、女性相談員がアドバイスを  
する電話相談室を開設



昭和58年  
福祉講座「手話講習会」を開催

- 昭和59年
  - ・一般会員会費改定(400円)
  - ・社協理事・評議員による社協各種委員会設置
  - ・社協事務所移転(町役場分庁舎から旧水道事務所へ)
  - ・社会福祉講演会開催
- 昭和60年
  - ・夏休み・春休み子ども映画まつり開催
- 昭和61年
  - ・一般会員会費改定(500円)
  - ・青少年健全育成中学生「富士登山」共催
  - ・みずき野・北守谷の2地区を加え、6支部社協となる
- 平成元年
  - ・善意銀行・福祉機器貸出事業開始
  - ・ミニ・ハンディキャブ(軽リフト車)寄贈により車両貸出開始
  - ・「第1回青少年ワークキャンプ」(2泊3日)開催
- 平成2年
  - ・社協事務所移転(現市役所庁舎内へ)
- 平成3年
  - ・在宅福祉サービス事業受託
  - ・在宅介護講習会開講
- 平成4年
  - ・優良社協として全社協会長表彰
- 平成5年
  - ・社協法人化20周年記念「福祉のつどい」開催
  - ・社会福祉基金設置
- 平成6年
  - ・点字基礎講習会開催
- 平成7年
  - ・朗読基礎講習会開講
- 平成8年
  - ・ホームヘルプサービス事業を受託。ホームヘルパーが社協職員と加わる
  - ・小・中学校福祉体験学習
  - ・第1回ふくしふれ愛まつり開催
- 平成10年
  - ・福祉マンパワー講習会開催
- 平成11年
  - ・地域福祉権利擁護事業(現日常生活支援事業)受託



昭和59年  
社協事業推進のため  
社協理事・評議員全員に  
よる各種部門別委員会を  
設置

昭和59年  
社会福祉講演会開催



平成元年  
在宅介護支援のため  
福祉車両や福祉機器の貸出  
事業開始(善意銀行)

平成元年  
学校外での福祉体験や交  
流を通じて、福祉を学ぶ  
「中・高校生青少年ワーク  
キャンプ」を水海道市社  
協と開催



平成5年  
法人化20周年記念  
「福祉のつどい」を開催  
記念事業「社会福祉基金」  
を設置

平成8年  
住民やボランティア、施設・  
団体と福祉体験やPRを通じ  
て交流する「第1回ふくしふ  
れ愛まつり」を開催

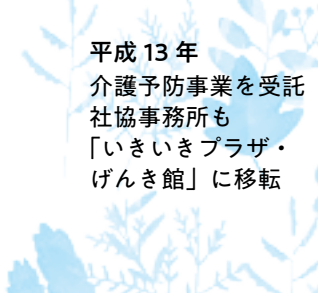




- 平成12年
  - ・介護保険事業（訪問介護・居宅介護支援事業）参入
- 平成13年
  - ・生きがい活動支援通所事業（いきいきプラザ・げんき館）受託。同時に社協事務所移転（げんき館内）
  - ・げんきサロン・みずぎ野（郷州小学校内）開設
  - ・「第1回健康ふくしまつり」を開催
- 平成14年
  - ・げんきサロン・北守谷（御所ヶ丘小学校内）開設
  - ・市制施行に伴い、守谷市社協に名称変更登記
- 平成15年
  - ・社協法人化30周年
  - ・社協広報「社協だより」100号発行
- 平成16年
  - ・法人化30周年記念大会開催
  - ・「中・高校生福祉マンパワー（ホームヘルパー3級）講習会開催
  - ・新潟県中越地震（職員派遣）
- 平成17年
  - ・福岡県西方沖地震
  - ・高齢者健康水中体操開催
  - ・親子ふれあい映画会開催
  - ・ひとり親家庭親子遠足開催
  - ・歳末チャリティーコンサート開催
  - ・ふくし講演会&映画会開催
- 平成18年
  - ・赤い羽根街頭募金運動再開（つくばエクスプレス守谷駅）
  - ・社協PRビデオ作成
- 平成19年
  - ・社協だよりへの広告掲載事業開始
  - ・第1回中・高校生サマーチャレンジ開催
  - ・地域ケア講演会・映画会開催



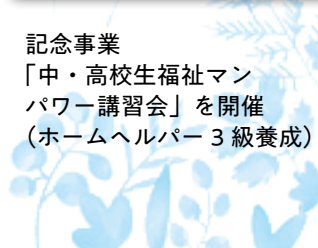
平成12年  
介護保護事業（訪問介護・居宅介護支援事業）に参入



平成13年  
介護予防事業を受託  
社協事務所も「いきいきプラザ・げんき館」に移転



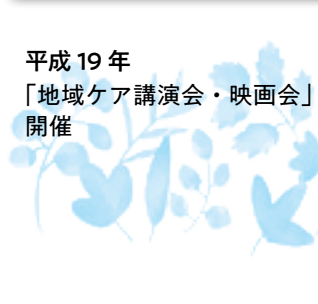
平成16年  
法人化30周年記念大会開催



記念事業  
「中・高校生福祉マンパワー講習会」を開催  
（ホームヘルパー3級養成）



平成19年  
青少年ワークキャンプに変わる看護学校や専門学校での学習体験を交じえた「中・高校生サマーチャレンジ」を単独開催



平成19年  
「地域ケア講演会・映画会」開催



- 平成20年
  - ・高齢者世帯対象1日遠足開催
  - ・シルバーリハビリ体操講習会開催
  - ・バリアフリー教室開催（茨城運輸支局共催）
  - ・第1回買ってNetバザー in ロックシティ開催
- 平成21年
  - ・ボランティア講座（手話入門講座）開催
  - ・地域介護ヘルパー養成講習会開講
- 平成22年
  - ・傾聴ボランティア養成講座開催
  - ・伊奈養護学校「ふれあいボランティアスクール」共催
  - ・茨城県モデル事業「いばらき子どもヘルパー派遣事業」
  - ・第1回「健康スポーツフェスティバル」開催
  - ・地域福祉活動計画策定に向けた「地域座談会」開催
- 平成23年
  - ・東日本大震災
  - ・震災支援「がんばろう！日本inもりや」開催
- 平成24年
  - ・第1期地域福祉計画・地域福祉活動計画策定
  - ・地域福祉活動実践スタート
  - ・電話による訪問事業「ふれあい電話」開始
  - ・ひとり親交流事業開催
- 平成25年
  - ・法人化40周年記念大会開催
  - ・傾聴ボランティア養成講座開催
  - ・福祉車両（軽スロープ車）貸出開始
- 平成26年
  - ・稲北ブロックボランティア活動研究 集会開催



平成20年  
近隣障がい児者施設・団体のPR支援活動として「買ってNet！バザー in イオンタウン守谷」開催

平成22年  
「いばらき子どもヘルパー派遣事業」を高野支部と実施



平成23年  
東日本大震災被災地支援活動

避難者支援と復興を願う「がんばろう！日本inもりや」開催



- 平成23年
  - ・東日本大震災
  - ・震災支援「がんばろう！日本inもりや」開催
- 平成24年
  - ・第1期地域福祉計画・地域福祉活動計画策定
  - ・地域福祉活動実践スタート
  - ・電話による訪問事業「ふれあい電話」開始
  - ・ひとり親交流事業開催



守谷市地域福祉計画・地域福祉活動計画策定に向けた「地域座談会」を各地区で開催

平成24年  
「第1期守谷市地域福祉計画・地域福祉活動計画」策定



- 平成25年
  - ・法人化40周年記念大会開催
  - ・傾聴ボランティア養成講座開催
  - ・福祉車両（軽スロープ車）貸出開始
- 平成26年
  - ・稲北ブロックボランティア活動研究 集会開催



平成25年  
法人化40周年記念大会開催

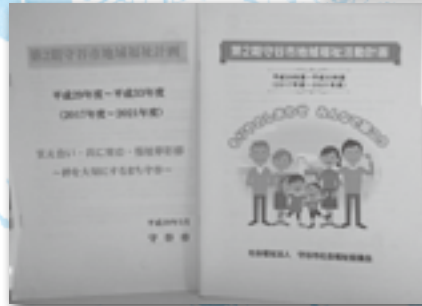


- 平成27年
  - ・障がい者の年金なんでも相談  
会開催
  - ・関東・東北豪雨災害（常総市）  
へ職員 支援派遣
  - ・第1期地域福祉活動計画実践  
報告会 開催
- 平成28年
  - ・福祉・介護職員就職相談会（守  
谷会場）開催（県社協）
- 平成29年
  - ・第2期地域福祉計画・地域福  
祉活動計画策定
  - ・歳末配分事業自己申請方式に  
変更
  - ・フードバンク茨城協力により  
困窮世帯へ食糧支援
- 平成30年
  - ・平成30年7月豪雨災害（広  
島県呉市）へ職員支援派遣
- 令和元年  
（平成31年）
  - ・守谷市ふくしまつり（リ  
ニューアル）
  - ・令和元年台風第19号災害  
（水戸市）へ職員支援派遣
- 令和2年
  - ・新型コロナウイルス感染症流  
行
  - ・休業や失業による生活福祉資  
金特例 貸付開始
  - ・ひとり親世帯等へ「もりやも  
ぐもぐ応援バッグ」配布事業  
（守谷ライオンズクラブ・守  
谷市商工会共催）
- 令和3年
  - ・生活困窮者自立支援事業「家  
計相談支援事業」受託
- 令和4年
  - ・ニュースポーツ推進員養成講  
習会（守谷会場）開催（県社協）
  - ・「守谷市多胎妊娠婦等サポー  
ト事業」受託
  - ・第3期地域福祉計画・地域福  
祉活動計画策定
- 令和5年
  - ・法人化50周年記念大会開催



平成27年  
関東・東北豪雨災害支援で  
常総市に約2ヶ月職員派遣  
多くのボランティアが守谷  
駅から被災地に入る

平成27年  
第1期守谷市地域福祉活  
動計画実践報告会開催



平成29年  
第1期地域福祉活動計  
画を継承した  
「第2期守谷市地域福  
祉計画・地域福祉活動  
計画」策定

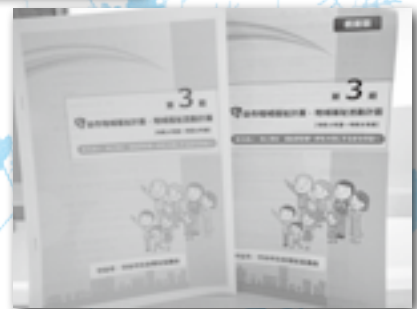
フードバンク茨城や  
カスミの協力を得て、  
生活困窮世帯に食料  
支援



令和2年から令和4年、  
新型コロナウイルスの影響  
を受けたひとり親世帯  
等へ企業からの寄付を受  
け購入した食料品などを  
詰めた「もりやもぐもぐ  
応援バッグ」配布

令和4年  
第3期地域福祉計画・地  
域福祉活動計画策定

令和5年  
法人化50周年を迎える



## 法人運営事業

- 社協法人運営事業（全般）
- 生活福祉資金（茨城県社協事業）
  - ・総合支援資金・福祉資金・教育支援資金・不動産担保型生活資金・特例貸付フォローアップ支援業務
- 小口つなぎ資金貸付（守谷市社協）

## 調査普及宣伝事業

- 広報事業（社協だより発行）
- ホームページや社協PRDVDの活用
- 社協会員募集（5月1日～）

## 相談・援助事業

- 専門相談（福祉相談：毎月第1月曜日）  
（年金労務相談：毎月第2月曜日）
- 電話相談（毎週金曜日：午前10時～午後3時）
- 要介護家庭への支援
- 高齢者ふれあい電話訪問
- 新生児誕生祝品贈呈事業
- 新入児童入学祝贈呈事業

## 共同募金配分事業

- 赤い羽根募金運動（10月1日～）  
（災害義援金等の取り扱い：災害時）
- 歳末たすけあい募金運動（12月1日～）
- 生活困窮世帯支援事業（守谷ライオンズクラブ共催）
- ひとり親交流事業
- ひとり親家庭・要保護・準要保護世帯小・中学校入学・卒業祝
- 小・中・高校福祉教育担当者研修事業
- 障がい児ふれあい広場
- ひとり暮らし高齢者、高齢者世帯交流事業
- 災害援助（火災見舞）
- 歳末たすけあい募金対象者への配分

## 介護保険事業

- 居宅介護支援事業  
（介護保険ケアプラン作成等）
- ヘルパーステーション  
（訪問介護・介護予防・日常生活支援総合）  
（障がい福祉サービス居宅介護）

# 令和5年度守谷市社協 事業計画と予算

みなさまからの会費や募金の配分金をもとに各福祉事業をすすめていきます

## 地域福祉活動推進事業

- 「第3期守谷市地域福祉活動計画」2年目の実施並びに市内6地区の社協支部役員を中心に、区長・自治会町内会役員、民生委員・児童委員をはじめ地域のみなさんにご協力いただきながら、各地区のまちづくり協議会とも協働し、地域福祉活動に取り組んでいきます
- 障がい児者団体・福祉団体への事業助成や一堂に会する「第15回買ってNet!バザール」開催
- 高齢者元気わくわくスポーツ大会支援
- ほほえみサービス（在宅福祉サービス）
- 車いす・福祉車両（スロープ付き軽自動車）の貸出

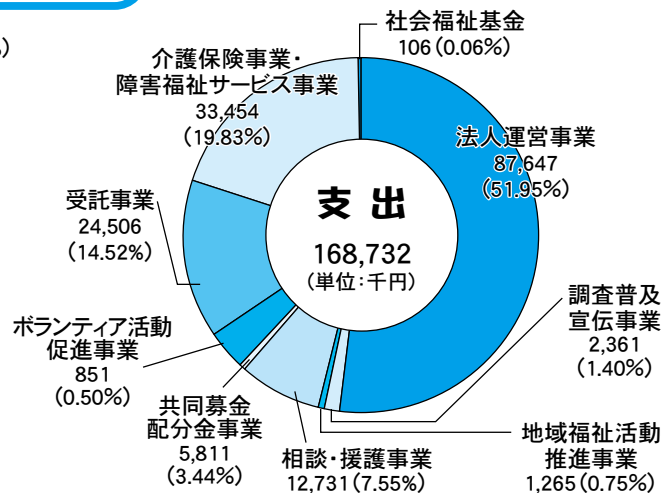
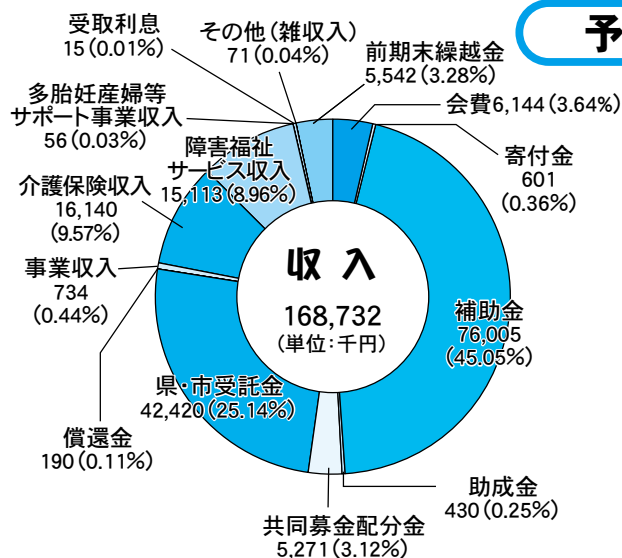
## ボランティア活動促進事業

- ボランティア講座、研修、交流会
- 小・中学校への福祉教育推進助成
- 福祉体験支援・機器の貸出  
（車いす・白杖・点字板・シニア体験用具等）
- ボランティア活動保険の加入促進
- 善意銀行（寄付金品の受払）
- 入れ歯リサイクル回収事業支援
- フードバンク事業（フードバンク茨城・カスミフードバンク）の活用・協力

## 受託事業

- 生きがい活動支援通所事業（いきいきプラザ・げんき館）
- 地域ケアシステム推進事業
- 日常生活自立支援事業
- 家計相談支援事業
- 多胎妊産婦等サポート事業
- 生活支援体制整備事業（新規）

## 予算





# “あなたと共に福祉のまちづくり”

— 令和5年度守谷市社会福祉協議会会員加入のお願い —

- 募集期間 5月1日(月)～6月30日(金)
- 会員会費 一般会員 会費(年額) 500円  
特別会員 会費(年額) 1,000円(一般会員:2口)

守谷市社会福祉協議会では、今年も市民一人ひとり、子どもからお年寄りまで、すべての人が住みなれたところで「安心して暮らせる福祉のまちづくり」の一員になっていただきたく、市民の皆様へ会費のお願いをしております。ご協力いただきました会員会費につきましては、8ページに掲載の各種福祉事業を展開するための財源として充てさせていただきます。

何卒、当協議会事業にご理解いただき、会員にご加入いただきますようお願い申し上げます。なお、町内会や自治会未加入の方につきましても当協議会事務所(げんき館内)もしくは、文化会館・保健センターでもお受けいたします。

## こんな活動や事業に活用しています(令和5年度当初予算より)



## 音楽に合わせて自然に身体も動き出す楽しさ!

2月19日、守谷市国際交流センターを会場に、社協障がい児者福祉委員会主催の障がい児者との「ふれあいコンサート」を開催。当日は、クラリネットアンサンブル「もりの郷」の皆さんによるジブリメドレーやファミリーアニメ・コレクションなどの演奏に合わせて、参加者もタンバリンやカスタネット、カホンなどを思い思いにたたき、笑顔で演奏に加わり、参加者からは「自由に打楽器で参加でき、親子ともども楽しい時間を過ごしました」や「ぜひまた開催してほしい!」などの声があり、障がい児者委員も次回開催に向け意欲を見せていた。



## 福祉体験学習で新たな気づき!



2月21日、高野小学校4年生児童35名が体育館でマットやカラーコーンで作った障害物を介助者を伴う車いす体験や高齢者疑似体験用具を身に着けてのインスタントシニア体験、オープンスペースでは、アイマスクと白杖を使いながら目かくし歩行などを体験した。

体験した児童からは「車いすで段差は大変だったけど、介助してくれる人がいると動かすことができた」「目が見えないと怖くて歩けなかった。大変なことが分かったので、困っているときには声をかけて助けてあげたい」などの感想が寄せられた。

# 令和4年度

## 赤い羽根募金・歳末たすけあい募金報告



### 募金集計表

(単位：円)

地区	赤い羽根募金	歳末たすけあい	合計
みずき野	136,300	136,300	272,600
守谷	1,779,100	898,900	2,678,000
大野	331,600	140,500	472,100
高野	589,750	439,800	1,029,550
大井沢	315,200	144,600	459,800
北守谷	867,400	654,501	1,521,901
個人・団体等	371,410	539,087	910,497
合計	4,390,760	2,953,688	7,344,448

令和4年度共同募金運動（赤い羽根募金・歳末たすけあい募金）は、みなさまの温かいご理解とご協力によりまして、次のような結果となりましたので、ご報告させていただきます。

この募金運動は、毎年、各地区の区長様をはじめ、町内会・自治会や学校・団体、法人会社など、多くの方にご協力いただき実施しておりますが、コロナ禍で感染予防をしながらの取組みとなり大変お手数をおかけし、改めて感謝申し上げます。

10月の「赤い羽根募金」に寄せられた募金は、一旦全額、茨城県共同募金会に送金したのち、その必要性や緊急性を十分審査した上で、翌年度の県内の民間福祉施設の整備費や守谷市社協が行う地域福祉事業費として配分されます。

12月の「歳末たすけあい募金」に寄せられた募金は、配分基準の対象者による申請に応じ、市内のひとり暮らしの高齢者や障がい児・者、準要保護家庭等に贈呈金として配分させていただきます。今後多くの方の皆さまの温かいご支援ご協力をよろしく願っています。

### 個人・団体のみなさまからの募金報告 (順不同・敬称略)

#### 【赤い羽根募金】

- ・守谷小学校・大野小学校・高野小学校・大井沢小学校・黒内小学校・御所ヶ丘小学校・郷州小学校・松前台小学校・守谷中学校・ウェルシア薬局守谷松並店・ウェルシア薬局守谷ひがし野店・第14回買ってNet! バザール・守谷市役所募金箱・社協窓口募金箱・ガチャボン募金・匿名5件

#### 【歳末たすけあい募金】

- ・高橋房子・ボーイスカウト守谷第一団・守谷市中央地区民生委員児童委員協議会・守谷市北地区民生委員児童委員協議会・守谷市南地区民生委員児童委員協議会・守谷市仏教会・守谷市工友会・守谷C地区ハロウィンイベント・籠乃鳥・守谷けやき台GGC・守谷市社協大野支部・匿名2件



### 歳末たすけあい募金配分報告

みなさまから寄せられた募金の浄財を、次のとおり配分贈呈いたしました。なお、余剰金については、次年度配分に充当いたします。

ひとり暮らし高齢者  
(125件)  
1,000,000

重度心身障がい児・者  
(60件)  
480,000

交通遺児・準要保護家庭他  
(93件)  
1,333,416円

配分総額  
2,813,416円



### 災害義援金報告

令和4年8月3日からの大雨災害

- ・栄町町内会 9,022円
- ・田子金属(株)守谷営業所 43,150円
- ・社協窓口募金箱 3,161円

### 身近で頼れるアドバイザー プロフェッショナルの保険代理店

あなたと、大切な人を守る  
保険の事はお任せください。

**(株)総合保険・富士 保険工房オフィス**

守谷市けやき台2-11-7  
TEL 0297-34-1322 FAX 0297-34-1323  
Eメール hokenkobo@sogohoken-fuji.jp

### 60歳以上 女性会員募集 ☎48-8591

家事援助、学童見守、施設管理、軽作業、清掃など、いきいき就業で、地域貢献と健康増進にお役立下さい  
ライフスタイルに合わせたお仕事に出会えます  
入会説明会/第1.3木曜13時30分(要事前予約)

公益社団法人 守谷市シルバー人材センター  
守谷市本町622-2 八坂神社裏





**善意銀行預託報告**

令和4年12月～令和5年3月  
(敬称略)

【寄付】

- 矢嶋鍾美 5,000円
- イツミ 6,000円
- 守谷ライオンズクラブ 結成50周年記念 200,000円



△守谷ライオンズクラブ鮎川会長から松丸会長へ

- げやぎ台雅会GGクラブ 5,077円
- 吉田記念北守谷ミニSL 20,000円
- 守谷市工友会 10,000円
- 守谷市金融団 32,326円
- 匿名 20,102円
- 匿名 23,000円
- 匿名 5,000円
- 匿名 8,000円
- 匿名 4,000円
- 匿名 2,000円
- 匿名 2,000円
- 【使用済み古切手・プルタブ・プリペイドカード】
- 中村 妃奈梨

【入れ歯（貴金属）】

・裕元 敏博  
・井上 泰孝  
・下村 孝幸  
・やまゆりの郷  
・栄町町内会  
・(株)レスト  
・長谷川工機(株)  
・御所ヶ丘ミニバス  
・(株)ブルーボックス  
・(株)ブルーボックス  
・手話サークルトウインクル  
・音訳ボランティアアコスモス  
・守谷市役所  
・文化会館

・匿名 19件

【大根約45キロ】

・橋本 幹雄

【アルファ―米他15箱】

・アサヒビール(株)茨城工場

【トマトジュース140本】

・湘南香料(株)

【未使用タオル76枚・鉛筆32本】

・匿名

【未使用はがき28枚他】

・匿名

【大根約45キロ】

・高齢者福祉施設

【アルファ―米他15箱】

・トマトジュース140本

・子ども食堂他

【社会福祉協議会事業費へ】

1,000,000円

【プルタブ交換金額】

30キロ 2,640円

【払出状況】

・大根約45キロ

・高齢者福祉施設

【アルファ―米他15箱】

・トマトジュース140本

・子ども食堂他

【社会福祉協議会事業費へ】

1,000,000円

【プルタブ交換金額】

30キロ 2,640円

【福祉助成】

・令和4年度ボランティア 活動保険料助成 89,300円

・地域福祉活動事業費 100,000円

・福祉車両整備費 36,113円

・福祉助成 56,562円

・【使用済み古切手・未使用はがき・プリペイドカード】

・茨城県社会福祉協議会

【活動用印刷機リース費他】

56,562円

【福祉車両整備費】

36,113円

【福祉助成】

・令和4年度ボランティア 活動保険料助成 89,300円

・地域福祉活動事業費 100,000円

・(株)ニチコム

・(株)佐瀬トータルケアセンター

令和4年度  
社協法人会員加入報告  
(追加分・2社)

前号(No.177)5ページの法人会員加入報告の中で、(同)横田プロジェクトとしましたが、ローション松並庚塚店の誤りでした。ここで訂正し、心より深くお詫び申し上げます。



専門相談予定表

ふくし相談 ○印

事前予約

◆毎月第1月曜日 午後2時から4時

年金労務相談 □印

◆毎月第2月曜日 午後2時から4時

【場 所】いきいきプラザ・げんき館内

※予約は、各相談日の前週金曜日までに社協事務局まで電話にてご予約ください。電話相談でも予約を受付ます。

電話相談 48-5555

◇毎週金曜日 午前10時から午後3時

5月							6月							7月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	①	2	3	4	5	6					1	2	3							1
7	8	9	10	11	12	13	4	⑤	6	7	8	9	10	2	③	4	5	6	7	8
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17	9	10	11	12	13	14	15
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24	16	17	18	19	20	21	22
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30	23	24	25	26	27	28	29	
※5月5日はお休みです														■は電話相談日です						

社会福祉法人 英伸会

デイサービスセンター七福神

ご利用者様が楽しく笑って♡

過ごしていただける活動に力を入れています。

【見学・体験】できます！

お気軽にご連絡ください。お待ちしております☆彡

〒302-0125 守谷市高野字二重堀 1755-1

TEL : 0297-45-3580 FAX : 0297-45-2983 E-mail : info@eishinkai-group.or.jp



【お昼作り】



【爪のお手入れ】

## 令和5年度ボランティア活動保険加入受付中

○ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや賠償責任を補償する「ボランティア活動保険」には、個人ボランティアの皆さんをはじめ、多くのグループ・団体の方々に加入しています。自治会・町内会有志による地域の防犯パトロール等も対象になります。

◎令和4年度保険に加入いただいていた方の補償期間は、令和5年3月31日までです。**令和5年度保険加入補償期間は、加入手続きの翌日から令和6年3月31日までとなります**ので、お早めの更新手続きをお願いします。

**なお、保険料や補償額、補償プランについては、下記の表の各プラン・金額をご確認の上、ご加入ください。**災害時の活動については、基本的に天災・地震補償タイプの加入となります。詳しくは社会福祉協議会までお問い合わせ下さい。

### 補償金額（保険金額）・保険料（1名あたり）

補償プラン		基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円（限度額）		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術 入院中の手術	65,000円		
	保険金 外来の手術	32,500円		
	通院保険金日額	4,000円		
	特定感染症	補償開始日から10日以内は補償対象外 <sup>(*)</sup>	初日から補償	
賠償責任の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円（限度額）		
	年間保険料	350円	500円	550円

●基本プランでは、地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。

◆年度途中でボランティア活動保険に加入する場合には「特定感染症重点プラン」へのご加入をおすすめします。  
※被災地での災害ボランティア活動や当初予定していなかったボランティア活動への参加にあたり、新型コロナウイルス感染症をはじめとした特定感染症への備えとして、特定感染症重点プランに加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

◆補償期間（保険期間）の途中で加入される場合も左記の保険料となります。

◆中途脱退による保険料の返金はありません。

◆途中でボランティア（メンバー）の入替や加入プランの変更はできません。

◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。

## ホームヘルパー募集中!



社協ヘルパーステーションでは、下記内容とおり**非常勤ホームヘルパー**を募集します。

**応募資格** (1) 介護福祉士もしくは、介護職員初任者研修修了者又はホームヘルパー2級以上の有資格者で、概ね55歳位迄（初心者でも可）

(2) 自家用車使用できる方

**給与** 時給980円+移動手当（その他手当有）

**勤務内容** 守谷市内の在宅における高齢者や障がい者への身体介護及び生活援助・支援

**勤務時間** 月曜日～土曜日・祝日の間  
当ステーション勤務表による

**応募方法** まずは、下記まで電話連絡の上、市販の履歴書に必要事項を記入・資格証・運転免許証等の写しを添え、お申込み下さい。

**その他** 後日ご連絡後、面接等を行います。

## あなたもできる“食”の支援

「きずなBOX」に食品提供のご協力を!

守谷市役所1階市民ホール・保健センター・文化会館に設置しています。

社会的支援を必要とする人たちや食事提供をする団体、福祉施設などに食品を届ける活動をしているフードバンク茨城では、地域連携活動として公共の場所に「きずなBOX（食品収集箱）」を設置し、市民などからの食品のご協力をお願いしております。

「もったいない!」を「ありがとう!!」に

このような食品が特に必要とされています

・缶詰・レトルト食品・インスタント麺・うどん・そば・ Pasta等の乾麺・調味料・お菓子・その他、いただきますもの、ご家庭に眠っている食品等

(寄付いただく際の注意点)

※常温保存可能、未開封、賞味期限2ヶ月以上残っている食品（割れ易い容器の食品は梱包してください）

(取扱いできないもの)

※薬品、健康補助食品、賞味期限が残されていないもの、アルコール類も不可です

※要冷蔵、冷凍品、野菜や果物などの生鮮食材は不可です



○お申込み、お問い合わせ先:

〒302-0116 守谷市大柏954-3 守谷市社会福祉協議会事務局  
電話 0297(45)0088 FAX 0297(48)5554  
Eメール [shakyo.moriya.954-3@ace.ocn.ne.jp](mailto:shakyo.moriya.954-3@ace.ocn.ne.jp)